

産業団地を核としたサーキュラーエコノミー（CE）推進事業【R8新規事業】

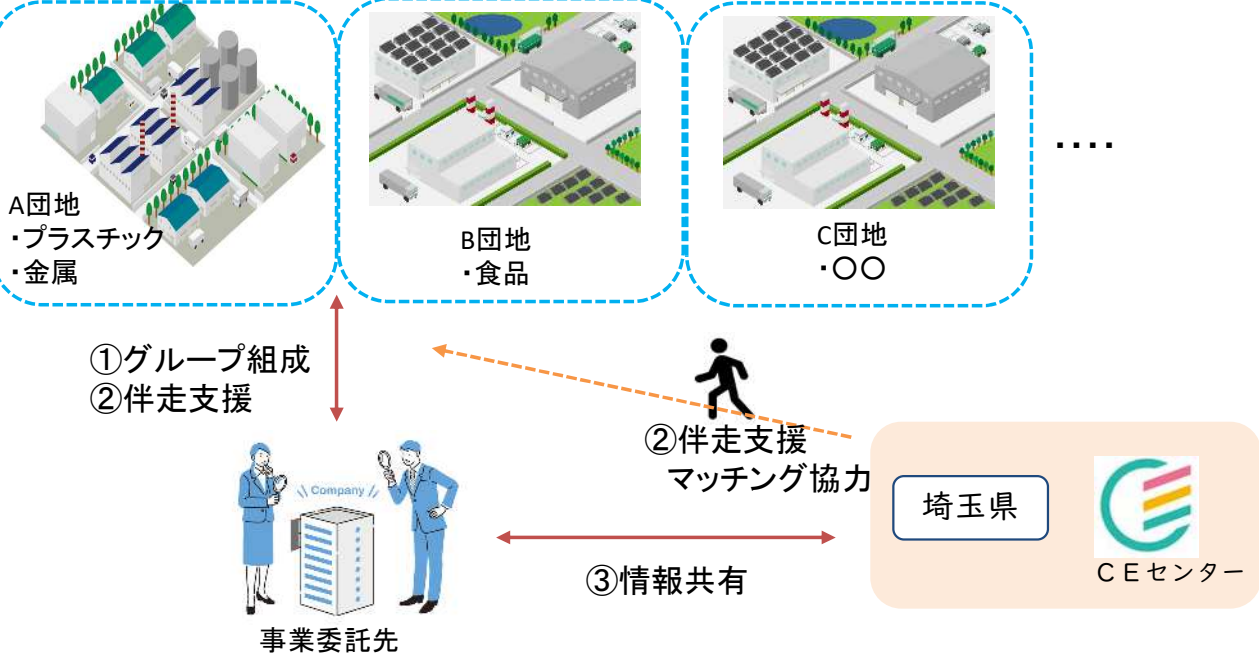
目的

資源やエネルギーの効率的な利用や廃棄物の再資源化等のCEを推進するため、企業が集積する産業団地を中心とした取組事例の創出

内容

同一団地内のほか、産業団地企業×団地外（CE関心企業等）のグループも想定

- ・ 県内の産業団地等の意向を踏まえながら、CEの取組を目指す 産業団地を中心としたグループを組成
- ・ 組成したグループに対して取組の 伴走支援を行い事業化を目指す



スケジュール（予定）

事前説明会 7月28日(火) 13:30—14:30
@渋谷MIX（ハイブリット開催）

意向調査 8月

グループ組成 8月～10月
※ワークショップ等の実施

伴走支援 11月～3月
※グループの進捗にあわせ実施

担当 埼玉県 産業労働部 新産業育成課
サーキュラーエコノミー担当
a3760-10@pref.saitama.lg.jp
048-830-3737

産業団地を核としたサーキュラーエコノミー（CE）推進事業【R8新規事業】

あらゆる段階で
廃棄のない
ビジネスを



埼玉県 産業団地/工業団地における サーキュラーエコノミー 推進プログラム説明会

2026
7.28
13:30-14:30 火

in 渋谷MIX(大宮)
/ ZOOMウェビナー
ハイブリッド開催

県内資源の循環利用と、県内産業の成長の両立に向けて、埼玉県ではサーキュラーエコノミーを推進しています。埼玉県の産業団地/工業団地は地域連携の資源循環の強みになる可能性があり、本取組を行うことになりました。本取組に関心を寄せる企業の皆様にご参加いただきたく、説明会を実施します。



https://www.cref.saitama.lg.jp/a0812/sangyodanchi_ce.html



彩の国
埼玉県
主催 埼玉県

説明会スケジュール

受付開始時間:13:00～ / イベント開催時間:13:30～14:30

① 埼玉県のサーキュラーエコノミーの取組



埼玉県産業労働部
新産業育成課 課長
村井 秀成

② 地域連携サーキュラーエコノミーの可能性と事例紹介



サークルデザイン
株式会社
代表取締役
那須 清和 氏

二社を経て、サーキュラーエコノミーに特化した共創・コンサルティング・リサーチ・研修業務などを行うサークルデザイン株式会社を2020年に設立。2004年に実施したエクアドルでのフィールドワークをきっかけに、環境再生と人間のウェルビーイング向上の同時追求に関心を抱き、後にサーキュラーエコノミーを追求・推進するようになる。また、Circular Economy Hub 編集長（ハチ株式会社運営）、一般社団法人日本サステナブルサロン協会理事、BAK（ビジネスアクセラレーターかながわ）メンターなども務める。

③ プログラム内容の説明と申込方法



株式会社電通ライブ
執行役員CSXO
堀田 峰布子 氏

電機メーカーのプロダクトデザイナー、通信会社、グローバルメーカーのマーケティング/PRマネージャーを経て、電通に入社。クリエイティブディレクターとして活躍し、2022年度～2025年度グッドデザイン賞審査員。2025年から現職。サーキュラーエコノミー領域を中心に活動中。HCD-Net認定 人間中心設計専門家、日本人間工学会認定 人間工学専門家。iF Design Award、Red Dot Design Awardなど受賞多数。

プログラム内容

① アンケート調査 (2026年8月予定)

オンラインアンケート

企業の皆様の興味関心のあるテーマを把握するものです。回答をまとめたレポートは、意向調査に参加された企業に送付いたします。プログラム①のみの参加も可能です。

② テーマ別サーキュラーエコノミーワークショップ (2026年10月予定)

in 渋谷MIX (予定)

産業団地・工業団地の強みを生かしたサーキュラーエコノミーの実現を目指すワークショップを開催します。※産業団地・工業団地単位でご希望があれば、先着順で個別ワークショップも実施いたします。

チラシ・申込方法等の詳細（県HP）

